



伊江島 広報

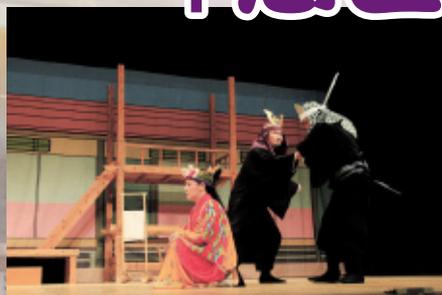
No.385

平成23年 12月号

ハッピー



世界の無形文化遺産 「忠臣蔵」国立劇場公演



12月4日、東江上区に伝承される組踊り「忠臣蔵」が国立劇場おきなわにて公演されました。昨年11月に沖縄の組踊りがユネスコ無形文化遺産代表一覧表に記載され「地方の組踊り」として、東江上区に伝わる「忠臣蔵」が指名されました。役者の皆さんは4月から約7ヶ月間練習に取り組み、本公演にのぞみました。実行委員長の知念一吉さんは「役者22名中18名が新人のため、方言の指導に一番苦労した。」と語りました。当日は総勢60名余りの関係者で公演にのぞみ、大勢の観客を前に堂々と演じることができました。

フィナーレではわれんばかりの拍手と歓声をうけ、感極まる役者の姿が印象的でした。

村の世帯数と人口の比較(11月30日現在)					11 出生の 見数
	昭和46年 (40年前)	平成3年 (20年前)	平成23年	先月比	
世帯数	1,441	1,881	2,234	▲2	3
総人口	6,250	5,580	4,867	5	
男	2,965	2,763	2,468	▲1	
女	3,285	2,817	2,399	6	

&生涯学習まつり

二〇一一年度伊江村産業まつりと生涯学習まつりが、十一月十二日、十三日の両日、村改善センターで行われました。

産業まつり当日は晴天に恵まれ、多くの人々が会場に詰めかけました。今年度はハイヤによる黒糖づくり体験や、角力大会等、趣向をこらしたイベントを計画し、例年にない盛り上がりを見せました。

また、二日目の民俗芸能発表会では西崎区の皆さんが、字マール四巡目の締めくくりにふさわしい民俗芸能を発表しました。



伊江小学校5、6年生によるエイサー



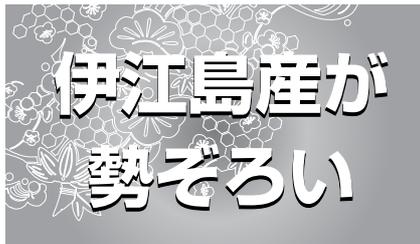
オープニングテープカット



たくさんの作品が展示されました



花と食のフェスティバルポスターコンペ受賞者



ミニデイ展示



伊江村特産品コーナー



ガーデニング講習も行われました



馬もハイヤで大活躍しました



黒糖づくりの様子



テナントも多くの来場者で大賑わいを見せました



第10回ブーゲンビリア品評会

2011
年度

伊江村産業まつり

友寄明彦

平成23年度
沖縄県農林水産部長賞

●株式会社 ナンポー通商
代表取締役
安里正男
(那覇市)
伊江村人材育成会へ
多額寄付

平成23年度
感謝状受賞者

●表彰番号 174
故 小橋川春枝
(伊江村)
保母 9年
保育所長 28年

●表彰番号 173
大城健男
(伊江村)
役場書記 2年6月
役場課長 30年

●表彰番号 172
新垣幸子
(浦添市)
沖縄県職員 39年10月
県出納長 2年6月
県信用保証協会長 3年
(財)おきなわ女性
財団理事長(現職)

平成23年度
村政功労者



各サークルの皆さんによる特設ステージでの舞台発表



村政功労者と感謝状受賞の方々



ちびっこ相撲も大賑わい

大迫力の角力

益々磨きのかかった島ゆり太鼓の皆さん



大好評の伊江島マブヤー

迫力満点マグロ解体ショー



民俗芸能発表会では西崎区の皆さんが6ヶ月におよぶ練習の成果を見事に発表しました

平成
22年度

決算概要公表

平成22年度一般会計決算の概要

一般会計では、歳入の総額が52億6,981万6千円、歳出の総額が49億3,240万1千円で、差し引き3億3,741万5千円となり、繰越明許費（翌年度へ繰り越すべき財源）の2億1,903万4千円を差引いた実質収支額は1億1,838万1千円となりました。

歳入は、地方交付税20億1,504万3千円（38.2%）、国庫支出金が9億6,747万円（18.4%）、県支出金9億3,934万6千円（17.8%）と続いています。

歳出では、農林水産業費が、特産品加工施設（さとうきび）整備事業や障害防止対策（用水対策1号溜池工）事業、団体営農地保全事業（西部西地区）及び（西崎第2地区）等で、11億4,617万3千円（23.2%）と最も大きく、次いで総務費が地域活性化危機対策事業や伊江村教育の情報化推進事業等で8億2,452万1千円（16.7%）、続いて、民生費、土木費、教育費、の順と

なっています。

平成23年3月11日の東日本大震災は、東北地方から関東までの間、甚大な被害を及ぼしました。その震災で多くの家屋と多くの商工業建築物が崩壊し、製造機能も麻痺状態だったことから、その影響により本村の公共事業も繰越す事業が増えました。

国は、厳しい財政状況の中、復興予算を捻出しており、自治体においては、さらなる事業仕分けによる補助金カット及び自治体の負担増等が危惧されるところでありますが、本村の「夢と希望の持てる住みよい、住んでみたいと思われる健康で活力ある村づくり」に向けて諸々の懸案事項と課題解決になお一層の努力を傾注する所存でありますので、村民皆様とのさらなる御協力をお願いします。

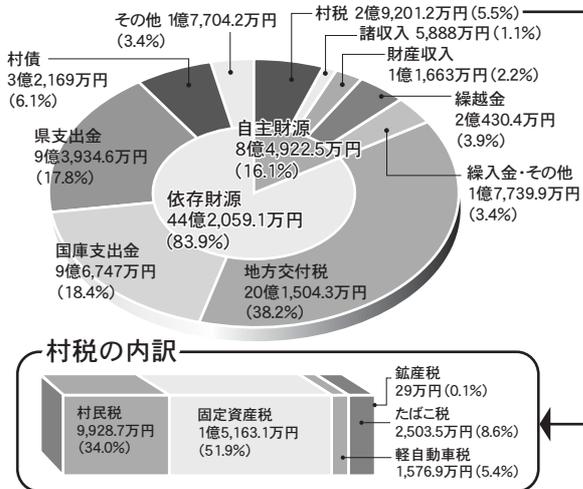
平成22年度会計別決算状況

(単位：千円)

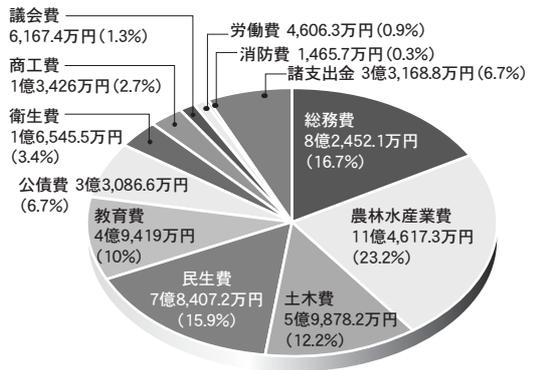
会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額	翌年度繰越額	実質収支
一般会計	5,269,816	4,932,401	337,415	219,034	118,381
診療所会計	191,542	144,440	47,102	0	47,102
国保会計	1,068,977	983,145	85,832		85,832
老人保健会計	9,151	8,118	1,033		1,033
後期高齢者会計	55,389	53,206	2,183		2,183
水道会計	139,933	129,319	10,614		10,614
船舶会計	616,700	448,256	168,444		168,444

一般会計 歳入総額 52億6,981.6万

自主財源 8億4,922.5万円 (16.1%)
依存財源 44億2,059.1万円 (83.9%)



一般会計 歳出総額 49億3,240.1万



区分	決算額	区分	決算額
総務費	8億2,452.1万円	衛生費	1億6,545.5万円
農林水産業費	11億4,617.3万円	商工費	1億3,426万円
土木費	5億9,878.2万円	議会費	6,167.4万円
民生費	7億8,407.2万円	労働費	4,606.3万円
教育費	4億9,419万円	消防費	1,465.7万円
公債費	3億3,086.6万円	諸支出金	3億3,168.8万円

用語解説

○自主財源

自前の収入、村税、諸収入、使用料および手数料、分担金および負担金、繰越金、財産収入など。

○依存財源

国や県から交付されたり、借り入れたお金。地方交付税、国庫・県支出金、村債、地方譲与税、交付金など。

○地方交付税

村が標準的な仕事ををする際に、不足する財源を穴埋めするために国から交付される収入。地方交付税の財源となるのは、所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税などです。内訳は普通交付税が88%、特別交付税が12%です。

○特別交付税

普通交付税の算定上、考慮されない特殊な財政需要に対して交付されるものです。

※本決算概要は国へ提出した財政状況調査を基に作成しており、議会広報いえそんNo.135の決算額とは一致しない部分があります。繰越事業の捉え方等の相違によります。

スサカ処分場の利用に関するお願い

スサカ処分場に搬入できるものは、剪定草・木等であります。家庭から出されるゴミは指定された袋を使って分別を行い、各行政区の指定された回収日に出すようお願いします。

また、年末・年始における各施設の日程は下記のとおりです。

施設名	E&Cセンター ゴミ収集業務	産廃処分場	スサカ処分場
業務終了	12月30日 午後5時	12月31日 午後5時	12月31日 午後6時
業務開始	1月4日		



お問い合わせ先

役場 建設課 **49-3162**
E & Cセンター **50-6550**

飼犬のマナーについて

放し飼い について

村民のなかには小さな犬でも、犬というだけで恐怖心を持ってしまう人や、放し飼いによって被害（ゴミを荒らす・家の門扉付近にフンや尿がなされる等）を被っている方がいます。

飼犬に丈夫な綱または鎖を付け、散歩をしたり犬小屋につなぎ管理するのは飼主としての義務です。飼主皆様がマナーを守って人と犬が暮らしやすい環境をつくりましょう。



放置フン について

公園や道端・家屋周辺への放置フンは、景観を損ねるだけでなく、通行する人や家主にとって大迷惑です。うっかり踏んでしまえば誰もいい思いはしません。

犬の散歩をおこなう際は、エチケット袋を携帯し愛犬のウンチは必ず持ち帰るようにしましょう。



平成22年度健全化判断比率及び資金不足比率の公表

平成22年度決算に基づき算定した、地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第3条第1項の健全化判断比率及び同法第22条第2項の資金不足比率について、同法第3条第1項の規定により下記のとおり公表します。

財政健全化判断比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第3条第1項の規定に基づく健全化判断比率

備考 健全化判断比率のそれぞれの欄において「—」と表記されている場合は、実質赤字額、連結実質赤字額、将来負担額がないことを表す。

（単位：％）

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率（伊江村）	—	—	6.2	—
早期健全化基準	15	20	25	350
財政再生基準	20	40	35	

資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第22条第2項の規定に基づく資金不足比率

備考 各会計の資金不足比率の欄において「—」と表記されている場合は、実質赤字額または連結実質赤字額がないことを表す。

（単位：％）

会計区分	資金不足比率	経営健全化基準
伊江村水道事業会計	—	20
伊江村船舶運航事業会計	—	

※財政健全化法に関する詳細は、総務省HP

<http://www.soumu.go.jp/iken/zaisei/kenzenka/index.html> をご覧ください。

平成23年度

eラーニングによる情報セキュリティ研修

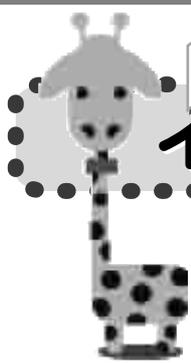
伊江村情報セキュリティポリシー第3章第3条の規定に基づき、村長をはじめとする役場職員及び賃金職員、伊江村情報セキュリティ委員会の委員である各区の区長、及び書記、各学校の全職員、率先的に伊江歯科医院、県農業普及員が受講者としてeラーニングによる情報セキュリティ研修を受講しました。今回、全対象者が9月から11月の期間内で研修を修了することができました。

本村は、村民の大切な個人情報を適正に扱い、安心して村民が暮らせるよう公共の場で情報を扱っている全員を対象に定期的な情報セキュリティ教育とセキュリティ監査を実施していきます。

■ 部署ごと研修結果

（平成23年12月1日現在）

部署名	受講者数 (人)	修了者 (人)	未修了者 (人)	修了率 (%)
出納室	3	3	0	100
総務課	11	11	0	100
政策調整室	3	3	0	100
住民課	15	15	0	100
福祉保健課(庁舎)	4	4	0	100
福祉保健課(診療所)	19	19	0	100
農林水産課	19	19	0	100
福祉センター	1	1	0	100
建設課	15	15	0	100
議会事務局	3	3	0	100
商工観光課	9	9	0	100
教育委員会	19	19	0	100
公営企業課	11	11	0	100
東保育所	3	3	0	100
西保育所	2	2	0	100
中央保育所	2	2	0	100
伊江中学校	21	21	0	100
伊江小学校	19	19	0	100
西小学校	18	18	0	100
伊江歯科医院	1	1	0	100
公民館	16	16	0	100
合計	214	214	0	100



保健師だより

インフルエンザ対策 ～お子様のいるご家庭へ～

子どもは、保育園、幼稚園、学校やクラブなど、感染の機会が多く、本人はもとより、家庭にウイルスを持ち込むきっかけになりやすいとされます。また、小児は免疫力が弱いため、感染しやすく、まれではありますが、インフルエンザ脳症を起こすことがあります。

子どもが発症したら…

子どもが咳をし始めたり、どの痛みを訴えたときには、まずマスクを着用させてください。熱が出てくるなど、症状がはっきりしてきたら、医療機関を受診しましょう。インフルエンザの感染のおそれがある場合、普段かぜなどでみられている小児科や内科などを受診できます。ただし、感染拡大を防ぐために、診療時間や入り口を別に設けていることがあります。あらかじめ電話をして、受診方法を確認してからマスクをつけて受診するようにしましょう。

回復したと思っても…

自宅療養で回復したな、と思ってもしばらくはインフルエンザの感染力が残っています。感染力が完全になくなる時期については個人差もありますが、他の人にウイルスをうつさないために、少なくとも熱が下がってから2日間は外出を控えるようにしてください。また、インフルエンザの感染が診断された場合や、会社や学校など身の回りでインフルエンザが流行しているときには、症状がなくなっても、症状が出た日の翌日から7日間は外出を控えるようにしてください。

自宅療養のときは…

- 咳エチケットを守りましょう。
 - 手をこまめに洗いましょう。
 - 処方されたお薬は指示通りに最後まで飲みましょう。
 - 水分補給と十分な睡眠を心がけましょう。
 - 患者の看護をした後など、手をこまめに洗いましょう。
 - 可能なら患者と別の部屋で過ごしましょう。
- マスクの感染予防効果は限定的ですが、患者と接するときには、なるべくマスクを着用しましょう。

子どもの看病には 付き添いが必要

子どもは、インフルエンザが急変し、インフルエンザ脳症となることや、タミフルの服用により、異常行動を起こすことがあります。自宅療養の際は、付き添いが必要です。共働きのご家庭の場合、お互いに仕事の休みをとるのが困難なことがあるかもしれません。そうしたときには、ご親戚またはご近所などに協力してもらい、発症してから7日間は子どもの看病が出来るような環境をつくれるように、事前に対策をたてておきましょう。

妊婦や乳児も注意を

妊婦はインフルエンザが重症化しやすい危険があります。インフルエンザの症状が出たときには、早めを受診してください。発症後48時間以内の抗インフルエンザ薬の服用がすすめられています。なお、抗インフルエンザ薬の服用による胎児への有害な影響は報告されていません。受診の際にはかかりつけの産科医師に電話をして、受診する医療機関の紹介を受けましょう。主治医から紹介先の医師に診療情報が提供される場合があります。お母さんがインフルエンザにかかった後の授乳は、右の3条件がそろっていることが大切です。この条件がそろわない場合は、お母さんは乳児とは別室で療養し、授乳は、搾乳した母乳を健康な第三者が与えて下さい。また、発症後7日間はこうした授乳方法を続けて下さい。

- ①タミフルあるいはリレンザを2日間以上服用していないこと
- ②熱が下がって平熱となっていること
- ③咳や、鼻水がほとんどないこと



一生に一度の思い出 伊江村成人式

日時：平成24年1月4日(水)午後2時～

【対象者】平成3年4月2日生～平成4年4月1日生

【場所】伊江村農村環境改善センター

【受付】午後1時半～

【開式】午後2時～

【お問合せ】役場総務課 TEL 49-2001

年末年始の交通安全県民運動を実施します！

平成23年12月21日(水)から平成24年1月4日(水)まで



「飲酒運転し(四)ない運動」を地域・職場ぐるみで推進し、飲酒が予想される会合等へは、車を運転していかないようお互いに声を掛ける。

飲酒運転し(四)ない運動

- ・ 運転するならお酒を飲まない
- ・ 運転する人にはお酒をすすめない
- ・ お酒を飲んだら運転しない
- ・ お酒を飲んだ人に運転させない

フェリー年末年始運航時間

12月31日(土)
～1月3日(火)

車両航送のご協力について

1. 車両航送は、要予約になります。
2. 航送券は、出航の1時間前から30分前までに、購入してください。
3. 航送券購入後は、出航20分前までに、定められた場所で車両は待機して下さい。
尚、出航20分前までに待機所にいない車両については、スペース待ちの車両を繰り上げて航送しますので注意してください。
4. お帰りの際は、30分前までに、港内窓口係り員の検認を受けてください。
5. 予約後のキャンセルについては、事務所まで連絡するようお願いしていますが、スペースまちのお客様も同様、連絡くださいますようお願い致します。

便	伊江港発	本部港発
1	8:00	9:00
2	9:00	10:00
3	10:00	11:00
4	11:00	13:00
5	13:00	14:00
6	14:00	15:00
7	15:00	16:00
8	16:00	17:00

お問い合わせ先

伊江港 0980-49-2255 (事前予約)
本部港 0980-47-3940 (当日予約)



平成二十四年経済センサス・活動調査を実施します

●平成二十四年二月に実施する経済センサス・活動調査は、全ての企業・事業所を対象に、全産業分野の経済活動を同一時点で網羅的に把握する我が国唯一の調査です。

●調査の結果は、国の各種行政施策をはじめ、地域の産業振興や商店街の活性化などの地域行政のための基礎資料として活用されます。

●支社等のない事業所等には、調査員が直接伺い、調査票をお配りします。

●支社等を有する企業には、国、都道府県及び市が民間事業者を通じて本社等に調査票を郵送します。

●調査票は、平成二十四年一月末日までにお届けしますので、二月一日以降に提出してください。

◆調査の趣旨・必要性を御理解いただき、御回答を
よろしくお願いいたします。

ビルくとケイちゃん



経済センサスキャラクター

総務省・経済産業省・都道府県・市区町村

経済センサス-活動調査については、キャンペーンサイトをご覧ください。



経済センサス

検索

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

私たちの生活を豊かにする

新生活実践運動

私たちの生活から「見栄」や「無駄」を省く、新生活運動。明るい家庭を築き、村の限りない繁栄を図るため徹底して守りましょう。

結婚披露宴 について

- ① 受付は必ず置き、祝儀はハダカ 2,000円にしましょう。
- ② 記念品は廃止し、料理は簡素にしましょう。
- ③ 会場（改善センター、公民館など）と家での二重祝いを自粛しましょう。

年忌焼香 について

- ① 香典は2,000円とし、お返しは1,000円以内にしましょう。
- ② 料理は準備しないで、茶菓子程度にしましょう。
- ③ 努めて案内状を出すようにしましょう。

七回忌 について

- ① 四十九日の七日ごとの焼香は初七日、四十九日の二回のみ弔問とし、その他は家族だけで行いましょう。
- ② 香典は2,000円とし、お返しは1,000円以内にしましょう。
- ③ 料理は準備しないで、茶菓子程度にしましょう。

生年・米寿祝い について

- ① 生年祝いのお祝いは正月3日としましょう。
- ② 祝儀は2,000円にしましょう。
- ③ お返しは1,000円以内にしましょう。
- ④ お祝いの日（当日）以外、その前後のお祝いのための祝賀訪問は遠慮しましょう。
- ⑤ 73歳生年祝い当令者は、なるべく記念旅行を行うようにし、祝宴は自粛しましょう。
※平成16年度より73歳成年祝旅行助成金は廃止となりました。
- ⑥ 努めて案内状を出すようにしましょう。

出産・誕生祝い について

- ① 祝儀は2,000円にしましょう。
- ② 出産祝いは婦人の見舞い程度にしましょう。
- ③ お返しは1,000円以内にしましょう。
- ④ 料理は準備しないで、茶菓子程度にしましょう。

合格・入学・13祝い について

- ① 祝儀は2,000円にしましょう。
- ② お返しは廃止しましょう。
- ③ 料理は準備しないで、茶菓子程度にしましょう。

葬儀 について

- ① 葬儀を行う家庭は、告別式の時間を自宅の門に掲示しましょう。
- ② 告別式は聖苑で行い、受付けを置き、香典は従来どおりハダカ 1,000円にしましょう。
- ③ お礼状、お返し等は廃止しましょう。
- ④ 告別式の供花は廃止し、聖苑の備えつけの花を使用しましょう。
- ⑤ 告別式には葬儀屋や寺院の僧、宗教関係者等第三者を雇わないようにしましょう。
- ⑥ 葬儀車が確保できない場合は、聖苑の車を使用してください。但し、運転手は関係者で行い、有料となります。

封筒 村内における冠婚葬祭は、新生活推進協議会で決められている封筒を使用しましょう。

世界のイージマンチュ交流会を開催

「美ら島の魂響け未来まで」をテーマに10月12日から16日まで5年ぶりに世界のウチナーンチュ大会が開催されました。

この大会への村出身の参加者や、海外や県外から帰郷した村出身者や村民ら、54名を招待し13日に那覇市内の沖縄ポートホテルで「世界のイージマンチュ交流会」を開催いたしました。

また、フランスへ移住した知念賢祐氏、ポリアへ移住した山城徳子氏は11日、県系人社会

の発展に尽力が認められ海外功労者として表彰を受けました。



第22回 沖縄県消防操法大会



去る10月27日に沖縄県消防学校にて開催された「第22回沖縄県消防操法大会」へ伊江村消防団が参加しました。

小型ポンプ操法の部、ポンプ車操法の部、応用操法の部に北部地区代表として出場し好成績をおさめました。約2ヶ月間の長期間訓練を通し、伊江村の消防力の強化にも繋がりました。今後も村民の安全を守るためにも頑張ってもらいたいです。



同窓バレーボール大会

第35回伊江中卒各期対抗排球大会が、11月23日伊江中学校体育館を主会場に開催されました。各同期生の親睦をはかる事と健康増進を目的とし、35回目の開催を迎えることができました。大会には18チームが出場し、珍プレー、好プレーの連続に各会場で歓声が沸きました。決勝では、3連覇を狙う

52期生を破り勢いにのる46期生と、4度目の決勝で初優勝を目指す54期生の対決となり、2対1の接戦の末、54期生が初優勝に輝きました。

会場には排球同好会発足35周年記念イベントとし、民間救急ヘリメッシュサポートの復活を



願う募金箱が設置され、7,155円の募金が集まりました。

【各結果】

優勝54期・準優勝46期・3位45期・男子最優秀選手 玉城 堅矢・女子最優秀選手 大城 凡子

満1歳

お誕生日 おめでとう



大城 花李 (かいいいちゃん)
 性別:女
 生年月日:平成22年12月9日生
 父:大城 哲
 母:大城 千鶴
 行政区:西五上
 いつも笑顔の花李ちゃん(〇)
 元気で優しい子に育て(〇)V

人権作文発表会

12月7日に伊江中学校体育館で「人権作文発表会」が開催されました。名護人権擁護委員協議会に応募のあった、756作品から選抜された5名の方々が発表を行いました。代表には伊江中学校3年生の高嶺潮君と、西江舞さんも選ばれ、一生懸命発表しました。

家族の病のことや、虐待をうけていた過去、ハンセン病等についての発表に、時折涙を拭う参加者の姿が印象的でした。



防風林の日



11月24日に「防風林の日」関連行事として県防災農業賞・防災農業推進講演会・植樹大会が開催されました。伊江村から2名の方が県防災農業賞を受賞されました。受賞者の大城健氏の活動内容は、畑が海岸線に面していることから、防風林を独自で植栽し、風潮害から農作物を守りました。内間俊英氏は、20代の頃から防風林を意識し、畑の周りに防風・防潮林等を植栽する活動を始めました。両氏ともに、村の農地防風林のモデルになりました。今後も防風林の整備をしていきたいと語ります。



講演会では「地球における防風林の役割と台風対策」をテーマに琉球大学農学部教授仲間勇栄氏と、株式会社海邦技研上間泰男氏を講師に迎え、福木の防風林の歴史や効果について学びました。植樹大会ではカミチ原(ワジ展望台西)に約1200本の植樹を行いました。

● 県畜産共進会 ●

11月1日、2日第37回沖縄県畜産共進会が南部家畜市場で開催されました。伊江村からは北部代表に選ばれた5頭が出品され、優秀賞に内田徹さん(成雌2類きくひめ号)蔵下良作さん(成雌1類ゆりの号)照喜名清治さん(成雌1類やす号)が選ばれ好成績をおさめました。内田徹さんは農林水産大臣賞という輝かしい賞を受賞しました。

帰島にあわせて伊江港では激励セレモニーが開かれ、多くの関係者が集まり受賞の喜びを分かち合いました。

農林水産大臣賞受賞

きくひめ号(伊江村:内田 徹)



おめでとう
ごぞいます!

優

御 寄 付 御 礼

〔人材育成会〕

● 那覇市小録五丁目四一四五
長嶺良光 様より

● 西江前一八四八番地一
照屋徳治 様より

故 妻 照屋孝子様 の香典返しとして

● 名護市字屋部五二八一二

宮城博 様より

故 祖母 宮城カマド様 の香典返しとして

〔社会福祉協議会〕

● 西江前一八四八番地一

照屋徳治 様より

故 妻 照屋孝子様 の香典返しとして

● 名護市字屋部五二八一二

宮城博 様より

故 祖母 宮城カマド様 の香典返しとして

紙面を借りて御礼申し上げます。